

県に新年度予算編成の要請行動を実施！

～5分野19項目について政策・制度の実現を求める～



内堀知事に要請書を手渡し意見交換する連合福島代表団の皆さん
について施策の実現を求めるものである。

要請に際して今泉会長は、「県の人口減少への対策が重要であり、そのためには、安定した雇用と県民一人あたりの所得を向上させることが大事である。連合福島としても具体的な水準を示して取り組んで行きたい。」と述べ、それに対し内堀知事は、「頂いた要請は、全て重要な内容であり、県としてもしっかり対応していきたい。」と答えた。

今後は、県の各担当部局から回答が出され次第、その内容を精査し、施策の実施状況の確認等フォローアップを実施することとする。

連合福島は、10月27日、今泉裕会長、鈴木三男、伊藤茂雄、小野利市各副会長、今野泰副会長代理そして加藤光一事務局長らが、県庁知事室にて本県の復興・再生と県民生活の安全・安心に向けた「福島県平成28年度予算編成に対する政策・制度の提言」の要請書を内堀雅雄知事に手渡した。

要請内容は、産業・雇用・労働関連政策や子育て・教育、医療・介護関連政策など、5分野19項目につ

～カンパ金100万円を東日本大震災福島子ども寄付金に寄付！～

連合福島の今泉裕会長は要請活動の同日、福島県が震災孤児等への支援のために開設している「東日本大震災福島子ども寄付金」に寄付するため、寄付金の目録を内堀知事に手渡した。

寄付金は、今春各地区で開催された第86回メーデー開催時に、組合員から寄せられた浄財100万円で、内堀知事からは「被災した子どもたちを長期的、継続的に支援していくために、有効に活用させていただく。」との感謝の言葉があった。

ご協力いただいた組合員の皆さんに、心から感謝申し上げたい。



内堀知事(中央左)に寄付金目録を手渡す連合福島今泉会長(中央右)